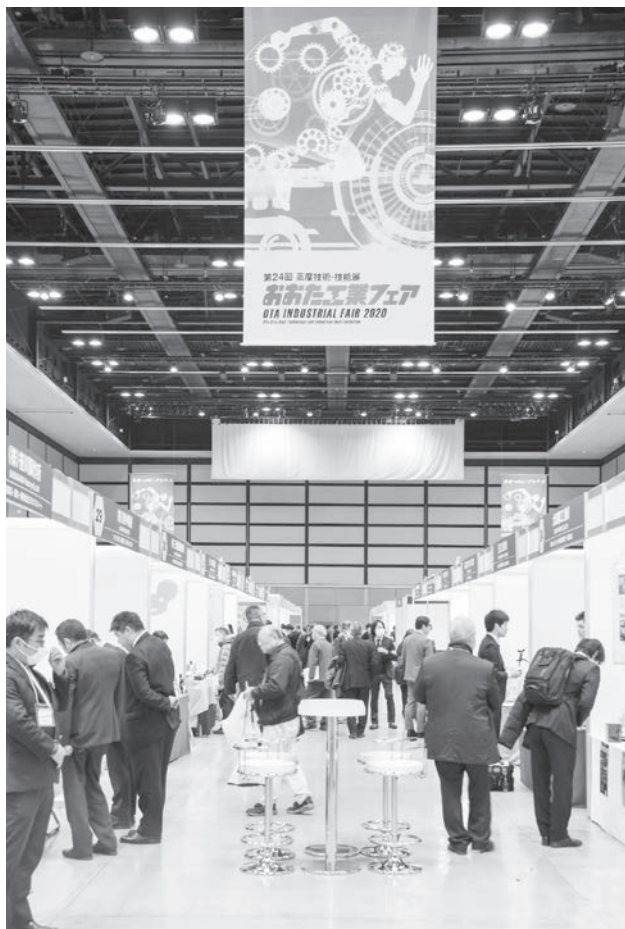




No.379 令和2年3月30日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人 会長 舟久保利明
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ: http://www.ootakoren.com/
印刷所
東京都大田区下丸子2-24-26
電話(3758)7788
光写真印刷株式会社



今年のスローガンは「未来へのロングスパート」。会場には多くの企業関係者が詰めかけた



松原区長らが出席して行われた開幕式



大田区優工場の表彰式では当会の舟久保会長もプレゼンターに

「第31回 大田区中小企業新製品・新技術コンクール」の成功を願った。

この日は開幕式に続いて「第31回 大田区中小企業新製品・新技術コンクール」の成功を願った。

大田工業連合会が大田区、大田区産業振興協会とともに主催する「おおた工業フェア」が、2月6・7日の2日間にわたって大田区産業プラザP.i.Oで開催された。今年で24回目を数えるこの催しは、大田区のものづくり企業の持つ高度な技術・技能をアピールし、商談に繋げてもらう機会。今年も100を超える企業・団体が「カタチ化・最終部品製造」「切削加工」「電子・電気」「表面加工」などの領域に分かれてブースを出展した。

開場に先立って行われた開幕式には、主催三団体のトップである松原忠義区長、大田区産業振興協会の川野正博理事長、当会の舟久保利明会長に加え、区議会や区内各団体からお招きした来賓の方々が出席。主催者を代表して挨拶した松原区長は、日頃からの各所の協力に対する感謝等を述べた上で「大田区のものづくりに関わる皆さんは非常に研究熱心で前向きな方が多い。青年部の活動も活発で次世代に向けて非常に高い将来性を感じる。これらを守って発展させていくことが私たち区政の柱である」と語り、2日間にわたる本フェアの成功を願った。

新製品・新技術コンクール、大田区優工場の表彰式も おおた工業フェア開催



1階会場には大田区優工場の受賞企業を紹介する展示も



2階小展示ホール前では大田区が特別展示を行った

者を集めた。

そのほか、先進的事業を行うベンチャー企業が集合した「ものづくりベンチャー展」や、自動車産業アナリストとJAXAの名誉教授を招いた講演会など、P.i.Oの全館で多彩なプログラムを展開。2日間合計で3378名の来場者を集めた。

ル」と「令和元年度 大田区優工場」の表彰式を開催。巧みな重心設計が高く評価された「直進軽快車いす」(開発…カラーズ 共同開発:有限会社関鉄工所、株式会社善大工業)が新製品・新技術コンクールの最優秀賞を受賞したほか、両賞合わせて計19社に表彰状と記念品の盾が授与された。

新製品・新技術コンクールの表彰後には佐藤 勲審査委員長(東京工業大学副学長)が全体を総括。「このコンクールが始まった頃は、大田区発の技術をいかにカタチにするかというところで審査を行っていたが、現在では人類社会に何をもたらすかというところに評価基準が変わってきた。企業の方々もそれをセンシティブに捉えて新製品や新技術を開発されているので、我々もしっかりキャッチアップしながら今後も審査に取り組んでいきたい」と述べた。なお、このコンクールは毎年6月に募集が行われている。我こそはという企業は、ぜひ自慢の製品・技術で応募してみたいかがだろう。

令和元年度 大田区優工場 受賞企業



《総合部門賞》《人に優しい部門賞》

・株式会社フルハートジャパン

《総合部門賞》《まちに優しい部門賞》

・株式会社渡辺鍍金工場

《総合部門賞》

・株式会社アイシーテクノ ・株式会社渡辺精機

《認定工場》

・大森精密工業株式会社 ・有限会社里中精機
・信和パーツ株式会社 ・株式会社芝橋
・株式会社トップウォーターシステムズ ・ハネダ株式会社

第31回 大田区中小企業 新製品・新技術コンクール 入賞製品・技術

《最優秀賞》

・直進軽快車いす(株式会社カラーズ 共同開発:有限会社関鉄工所、株式会社善大工業)

《優秀賞》

・大型風力発電機ブレード 点検ロボット(株式会社クラフトワークス)
・地下埋設物の位置情報を3次元で可視化する技術 地上・地下インフラ3Dマップ(ジオ・サーチ株式会社)

《おおた福祉・医療賞》

・外反母趾治療手術用インプラントと手術用ツールの開発(株式会社ACTY Power)

《おおた秀逸技能賞》

・磁場環境用高トルク超音波モータ PSM60N シリーズ(株式会社Piezo Sonic)

《おおたECO推進賞》

・ナノファイバーを応用した油吸着シート製造装置・リユース可能脱油装置(一式)(関西電子株式会社)

《おおたスポーツ・健康推進賞》

・エルゴメーター風神雷神(株式会社大橋知創研究所)

《奨励賞》

・全窒素・全りん測定セット(高圧)(株式会社共立理化学研究所)
・アウトドアに携帯したい、安全でスタイリッシュなワイヤーのこぎり PALMSAW(パームソー)(株式会社東京ワイヤー製作所)



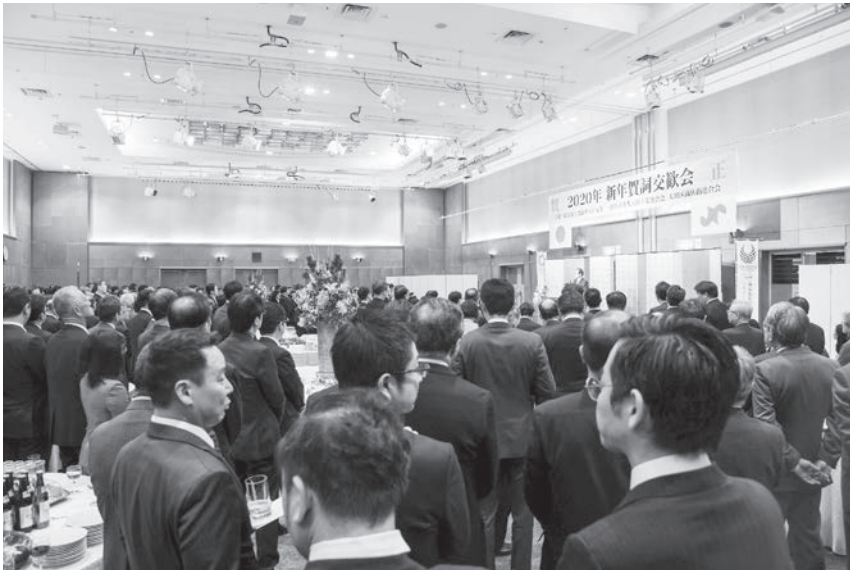
新年賀詞交歓会開催

区内の経済三団体が新年の到来を祝う

大田工業連合会と東京商工会議所大田支部、大田区商店街連合会の区内三団体による新年賀詞交歓会が一月十六日に行われた。新春の到来を祝う毎年恒例のこの催し。今年も大田区産業プラザP・i・Oのコンベンションホールに多くの来賓と出席者を集め、まさに新年の始まりを伝えるにふさわしい華やかな会が開かれた。

開会の辞を述べた大田区商店街連合会の北見公秀会長は、7月に開幕が迫る東京オリンピックや同時期に羽田空港跡地に一部開業する羽田イノベーションシティについて触れた上で「佳境を迎えている新空港線(蒲蒲線)も含め、私たちも大田区と力を合わせて良い結果が出るようにがんばりたい」とコメント。さらに「今年は商売繁盛の年であり、株価が盛況になるといわれる縁起のいい年だ」と述べ、三団体に加盟する各社の繁栄を願った。

続いて、東商大田支部の深尾定男会長と東商の伊東孝紳副会頭の2



今年も華やかに行われた新年賀詞交歓会。この日は東京商工会議所の永年会員表彰も行われ、92社の会員企業が表彰された

名が登場。先に登壇した深尾会長は、招致活動への協力に始まり、開催への機運の盛り上げ、さらには大会期間中に向けたおもてなしの準備など、東京オリンピック・パラリンピックに向けた東京商工会議所の取り組みを紹介。その上で「開催都市の地元経済団体として皆様と共に大会を迎え、また大会を大いに楽しみ、地域や企業へのレガシー形成に向けて組織を挙げて取り組んでいきたい」と語った。一方の伊東副会頭は1960年に誕生した大田支部が今年で設立60周年を迎えることに触れ、関係各位の協力に感謝の意を込めながら「大田支部は23区の支部の中で最も古く、長い歴史を持った非常に貴重な支部だ。その60周年を祝うことができてとても嬉しく思う」と話した。その後は来賓としてお招きした松原忠義区長、区議会の塩野目正樹議長、松原仁衆議院議員からも祝辞を賜り、東商大田支部の浅野健前会長が乾杯の音頭をとって盛大な宴が始まった。



オリンピック・パラリンピックの素晴らしさを語ってくれた坂本氏と堀江選手
来賓としてお招きした松原区長

先日、惜しくも今夏の開催延期が決まったが、今年は会場も五輪ムードに染まり、場内の一角には東京五輪の情報と大田区がホストタウンに決定しているブラジルの文化を伝えるPRスペースを設置した。そのほか、五輪デザインのハッピーを着たスタッフの姿が数多く見られたほか、特別ゲストとして北京五輪・体操銀メダリストの坂本功貴氏と平昌五輪・アイススレッジホッケー日本代表の堀江航選手が登場。五輪を知る2人が新たな開催時期の決定を待つ世界的イベントへの応援を呼びかけ、会場の空気を盛り上げた。

豪華商品が当たる抽選会なども開かれ、場内は終始賑やかな雰囲気。そして中締めでは当会の舟久保利明会長が挨拶に立ち、ユーモアあふれる小咄で会場の笑いを誘った後に「今年も大きなできごとが目白押しだが、何があっても一年を乗り越えられるよう皆様と助け合ってください」と述べ、三本締めで全体を締めくくった。



中締めで挨拶に立った舟久保会長
大いに盛り上がった抽選会

人権研修を支援します

「人権」は誰もが生まれながらに平等にもち、幸せに生きていくための権利であり、企業活動においても最大限尊重されなければなりません。

一方で、長時間労働による過労死、就職活動や職場におけるハラスメント問題、労働者に対する不当な差別など企業をめぐる人権問題がしばしばメディアで取り上げられています。

このような人権問題を起こさないためには日ごろから一人ひとりが人権について考え、理解することが大切です。

区ではさまざまな人権啓発冊子の配布や、人権問題に関するDVDの貸し出しなどを通じて企業の人権研修を支援しています。お気軽にお申し出ください。この機会に改めて「人権」について考えてみましょう。

大田区総務部人権・男女平等推進課
電話 5744-1148
FAX 5744-1556

4月1日から屋外の喫煙ルールが変わります

4月1日から「大田区屋外における喫煙マナー等に関する条例」が施行されます。条例の主なポイントは以下のとおりです。※詳細は区ホームページをご覧ください。

- (1) 公共の場所(道路・広場等)において、歩きたばこ、自転車等を運転しながらの喫煙及び吸い殻のポイ捨てを禁止する。
- (2) 公園において、喫煙及び吸い殻のポイ捨てを禁止する。
- (3) 公共の場所(道路・広場等)において、他の区民等にたばこの煙を吸わせることがないように努めなければならない。
- (4) 事業者は、喫煙していない区民等にたばこの煙を吸わせることがないように、必要な環境整備を行うよう努めなければならない。
- (5) 事業者は、喫煙していない区民等にたばこの煙を吸わせることがないように、従業員等に対し喫煙ルールについて啓発を図るよう努めなければならない。

喫煙マナーを守り、たばこを吸う人も吸わない人も気持ちよく過ごせる大田区を目指しましょう。

▶問合先 環境対策課環境推進担当 電話番号 5744-1366 FAX 5744-1532



4月1日から、屋内は原則禁煙です。

～事業者の皆さま、禁煙化や喫煙専用室の設置等、ご対応をお願いいたします。～

改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の全面施行により、二人以上の方が出入りする施設(事業所等)は、原則屋内禁煙です。喫煙室を設置する場合、基準を満たす必要があり、施設と喫煙室の出入口に標識を掲示する義務があります。喫煙室には、20歳未満の方は立入り禁止です。詳細は、大田区ホームページまたは下記QRコードよりご確認ください。

▶問合先 健康づくり課健康づくり担当
電話 5744-1661 FAX 5744-1523





羽田空港跡地第1ゾーンに開発が進む
「HANEDA INNOVATION CITY」の完成イメージ



「区施策活用スペース」の完成イメージ

羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）において公民連携で開発が進められている新産業創造・発信拠点「HANEDA INNOVATION CITY」（羽田イノベーションシティ／略称・HICity）の先行開業が今年7月3日に決定しました。「先端」と「文化」の2つをコア産業として、延床面積約13万㎡の中に先端モビリティ、先端医療、ロボティクスなどの研究施設のほか、ライブホールや

はねだ新時代へ

HANEDA INNOVATION CITYレポート

②

7月先行開業の新産業創造・発信拠点 区施策活用スペースの構想を聞く

日本文化の発信・体験施設など多彩な機能を併せ持つ期待の新施設。その中でも区内の製造業に大きく関わるのが、大田区が約4千㎡を借り上げて運営する「区施策活用スペース」です。今回は大田区産業振興課の白井正二課長に本スペースの構想について伺いました。

付加価値の高い上流工程に 区内企業が参入できる仕組みを

まずは「区施策活用スペース」の具体的な機能について教えてください。

白井…「取引拡大のための場としてのテナントゾーン」と「交流空間ゾーン」、そして「事務ゾーン」という3つの機能を予定しています。テナントゾーンはテナント契約で企業に貸し出し、交流空間ゾーンは共有スペースとして運用していきます。

——交流空間ゾーンには多くの区内企業の利用が見込まれますが、どんな空間作りを目指していますか。

白井…交流空間ゾーンには、月単位などの期間契約による入居エリアや出入が自由な交流エリアなどを作り、企業間の商談の場、研究機関等と大田区の技術とのマッチングなど様々な使い方を想定しています。そして製造・組立といった中間工程がサプライチェーンで付加価値の低い立場にある現状の中で、区内企業が付加価値の高い上流工程にもつと参入できる場作りをしていきます。

——大田区の企業が持つ実力を、より広く活かせる環境を作っていくということですね。

白井…そうですね。分かります。例えると、秋に産学連携などを目的に開催している「おおた研究・開発フェア」のような取り組みが常に起こるイメージを想定しています。ハードウェア系に課題を持つ人たちに区内企業を紹介し、図面を起こす前の段階からアイデアの提案やアドバイスをを行う関係を作り出すような状況を生み出したい。例えば「今まで1個千円で納めていたものが、製造前の段階から関わったことで倍になった」という風に、大田区の企業が持つ製造以外の部分を価値化していきたいのです。それと併せて、既に区内で展開を進めている医工連携や農工連携のように、製造業以外の分野との連携を広げる場にもしていきたいです。

——そうすると場所の提供だけではない行政のサポートが重要になりますね。

白井…もちろん場所を作るだけではなく、提案や契約、請求の仕方のような、上流工程に参入する上で戸惑うところもしつかりサポートさせていただきます。特に、価値化の部分については、セミナー等でレクチャーするだけではリアリティが感じられないと思うので、実際の成功事例を紹介しながらモチベーションを高める環境を醸成していきます。また、大田区産業振興協会の窓口をこのスペースに設ける予定なので、これらのサービスが羽田で提供できることも利点として大きいでしょう。

出張客の「ついで寄り」を

狙い区内企業との接点を増やす
——やはり天空橋駅直結、羽田空港からも徒歩圏内という立地は大

きな強みになりますね。

白井…はい。現状でも地方から出張で羽田空港を使う時に、とりあえずP.Oに立ち寄るという方が多くいらっしゃると思います。さらにアクセスのいい場所、より多くの「ついで寄り」を実現して、他の用事と併せて区内企業との接点を作っていた。同様に、海外からの出張客についても、羽田の国際化がますます進む中で、現在特に国力が上がっている東南アジアの企業の方々などに大田区の技術を活用していただく。東京に来るメインの目的がここではなくても、とりあえずここに立ち寄るだけで有益な情報を得られる場所にしていきます。また「外部の人を自社に招く前に、外で打ち合わせなどをできる場所が欲しい」というのは以前から複数の企業から伺っていたご要望なので、そういった企業にもご活用いただいて、まずは羽田で実のある話をしていただいた後に現場を見てもらうという中継点的な役割も果たせると思います。

——最後に、区外企業をどう呼び込んでいくのか。現時点での考えを教えてください。

白井…同じ企業の中に固定化された状況では、新しいものは生まれにくくなりますから、交流を生み続けイノベーションにつながるよう、できるだけ多くの方々と次々と呼んでこなければならぬと認識しています。とはいえ、それは「言うは易し」で現実的には大変困難なことなので、今のところは広いネットワークを持つ公的機関や教育機関等と関係結び、その力も借りながら多くの人を巻き込んでいきたいと考えています。企業や教育機関がここに一時的な出先機関を設け、区内企業とのプロジェクトを終えた段階で別の組織と入れ替わる。そんな発展的なサイクルを作っていきたいですね。

——貴重なお話、ありがとうございました。

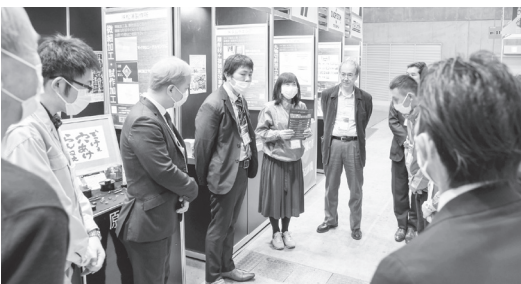
横浜の工業技術見本市 に青年部が出展 テクニカルショウヨコハマ2020

2月5日から7日にかけて横浜市のパシフィコ横浜で行われた「テクニカルショウヨコハマ2020」に、当会の青年部連絡協議会が展示ブースを出展した。今年で41回を迎えるこの催しは、約1,3haの会場に800以上の企業・団体が出展する神奈川県最大の工業技術見本市。神奈川県外からも多くの出展者や来場者を集め、例年3万人以上が訪れる一大イベントだ。

青年部の出展は今年が6回目。富士テクノマシン、弘機商会、松浦製作所、タムラエジア、渡辺精機、クリストンダイヤモンド工業、泰信製作所の7社が小さなブースを連ね、来場者に自社の技術をPR



今年は新たに大型モニターを設置。
周囲と一線を画す赤黒のブースが目立っていた



青年部の7社が協力して、大田区の工業をPRしていた

バーも微力ながらチラシ配りを行い、道ゆく来場者の呼び込みをお手伝い。周囲の大半が緑色を基調としたブースが占める中で、赤と緑で統一された青年部のブースはひととき注目を浴びていた。

Rした。区外で行われる見本市への参戦は、ものづくりの町・大田区の技術力を知ってもらう絶好の機会だ。しかし、周囲の出展者も客寄せに精を出す中で、周りから目立たなければアピールにはならない。そのため、昨年はブースのデザインを刷新し、講師を招いてプレゼンスキルを向上するなど、回を追うごとにレベルアップを図ってきた。今年も通る行く人から最も見やすい位置に新たに大型モニターを設置し、出展企業の企業案内ムービーを放映。多くの人が画面の前で足を止め、出展者の概要を知るイントロダクション的な役割を果たしていた。当日は当会事務局のメンバーも微力ながらチラシ配りを行い、道ゆく来場者の呼び込みをお手伝い。周囲の大半が緑色を基調としたブースが占める中で、赤と緑で統一された青年部のブースはひととき注目を浴びていた。

事務局から

第5回



今月号では、3月14日(土)に産業プラザPiOにて開催を計画しておりました「大田っ子教室」「ザ・パーティー2020」の様子を大きく取り上げる予定でした。ご存じのとおり新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきました。楽しみにしていた多くの皆様にご心配とご迷惑をおかけいたしました事をお詫び申し上げます。当日は、青年部委員が待機致しましたお陰で、混乱ありませんでしたが、雪混じりの冷たい雨が1日中降り続き、空まで泣いているようでした。

連日、新型コロナウイルスについての報道に閉塞感は募る一方ですが、この新聞が皆様のお手元に届く頃には少しでも収束の方向に動いていることを願うばかりです。

さて、令和2年度がスタート、工連事業も「新入社員セミナー」から始動します。大田区では、7月に羽田空港跡地の「羽田イノベーションシティ」のオープンを抑え、今月号でその内容について掲載させていただきました。

そして、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開幕へと続きます。近い将来、「無事に成功したね!」と言い合えるよう、今を乗り越えていきましょう。

ものづくり企業への助成金等のご案内

「大田区ものづくり工場立地助成金」

- 制度の目的：この事業は、大田区内ものづくり集積の維持・強化のために、区内での操業を希望し、ものづくりを担う事業者の立地や操業環境の整備を支援することを目的としています。
- 対象者：区内で3年以上継続して同一の業種を営む中小企業者、区外で3年以上継続して区が定める業種を営み区内での操業を希望する中小企業者、区内の貸工場所有者
- 対象事業：500万円以上の工事等（従業員20名以下の企業に限り、100万円以上）
- 対象経費：工場の移転費用、新增設等費用、区が定める建物付帯設備（キュービクル、エアコン、クレーン等）及び関連施設の整備
- 補助率：1／3
- 補助限度額：1,000万円
- 助成金の交付：3年間に分けて交付（※対象経費500万円未満の場合、一括交付）（年度ごとに操業状況を確認し交付 1年目 1／2、2年目 1／4、3年目 1／4）
- 大田区HPのURL：www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/kogyo/joseikin/ricchijosei.html

「大田区ものづくり企業立地継続補助金」

- 制度の目的：この事業は、大田区内の中小企業者が行う防音、防臭、防振等の操業環境の改善を図る取組に対し、必要な補助金を交付することにより、区内におけるものづくり企業の立地継続を支援するとともに、区内ものづくり産業の集積の維持及び発展を図ることを目的としています。
- 対象者：大田区内に本社又は事業所の登記があり、東京都内で1年以上継続してものづくり企業を営む中小企業者、区外(東京都内)で1年以上継続してものづくり企業を営み、新たに区内へ移転する中小企業者
- 対象事業：100万円以上の工事等
- 対象経費：防音、防臭、防振となる改修・移転、外観の美化、緑道の整備（新增築は除く）
- 補助率：3／4
- 補助限度額：375万円
- 助成金の交付：一括交付
- 申請受付期間：令和2年4月1日～12月末
- 大田区HPのURL：www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/kogyo/joseikin/keizokuhojo.html

「大田区工場アパート立地助成金」

- 2種類の工場アパートについて助成します。
- ①集合型工場アパート
定義：所有者が入居しない工場アパート
要件：貸工場の作業場面積が2,000㎡以上で、5社以上が入居するもの

- ②地域中核工場アパート
定義：自社工場に貸工場を併設させた工場アパート
要件：貸工場の作業場面積が200㎡以上で、2社以上が入居するもの
- 対象者：区内で工場アパートを経営しようとする者、区内で3年以上継続して同一の業種を営む中小企業者、区外で3年以上継続して区が定める業種を営み区内での操業を希望する中小企業者
- 対象事業：5,000万円以上の工事等
- 対象経費：工場アパートの新增設等（既存の建物の改修工事を含む）
- 補助率：1／4
- 補助限度額：5億円
- 助成金の交付：10年間に分けて交付（年度ごとに操業状況を確認し1／10ずつ交付）
- その他：対象経費や補助限度額については、諸条件があります。
詳細については、お問い合わせください。
- 大田区HPのURL：https://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/kogyo/joseikin/ricchijosei_kojo-apart.html

《新設》
大田区中小企業融資あっせん制度
「新型コロナウイルス対策特別資金」

新型コロナウイルス感染症により、事業活動に影響を受けている区内中小企業・小規模事業者の皆様を支援するため、区が全額利子補給する「新型コロナウイルス対策特別資金」を新設します。

申込受付期間：令和2年3月9日(月)から同年6月1日(月)まで(土日祝日を除く)

対 象 者：大田区中小企業融資あっせん制度の基本要件のほか、次のいずれかに該当すること

- ①新型コロナウイルス感染症の影響により、直近(※)1か月の売上高が前年同期比で5%以上減少していること
※「直近」とは、申込月を基準に「前月」又は「前々月」を指します
- ②セーフティネット保証4号(新型コロナウイルス感染症)の認定を受けていること

資 金 使 途：運転資金

融 資 限 度 額：500万円(限度額内であれば、何度でも申し込みができます)

返 済 期 間：36か月以内(元金据置6か月以内を含む)

利 率：名目利率1.5%以下 区が全額利子補給 本人負担率 0%(なし)

必要書類、その他については、大田区 産業経済部 産業振興課 融資係(Tel03-3733-6185)までお問い合わせ下さい。

大田工業連合会 2020年度スケジュール

- 4月 ■新入社員セミナー

4/2日(木)、3日(金)、6日(月)(平日3日間) 9:30～16:30

■実践汎用旋盤・フライス盤講座(1回目)

4/11日(土)、4/18日(土)、25日(土)(毎土曜日3日間) 9:15～16:30
- 5月 ■NCプログラミング初級講座(1回目)

5/23日(土)、30日(土)、6月6日(土)(毎土曜日3日間)9:15～16:30

●理事会(中旬開催予定)
- 6月 ■CAD製図初級講座(Auto CAD2020)(1回目)

6/13日(土)、20日(土)、27日(土)(毎土曜日3日間) 9:15～16:30

●大田工連定時総会 6/5日(金) 18:30～
- 7月 ■産業のまちスクール「親子工場見学会」

7/22日(水)・8/20(木)の2回の開催を予定
- 8月 ■夏休み親子ロボット工作教室 8/22日(土)、23日(日)(2日間)
- 9月 ■実践汎用旋盤・フライス盤講座(2回目)

8/29日(土)、9/5日(土)、12日(土)(毎土曜日3日間)) 9:15～16:30

■やさしい図面の見方講座(日本工学院での開催を予定)

8月中の開催を予定(平日夜間5日間)
- 10月 ■CAD製図初級講座(Auto CAD 2020)(2回目)

10/10日(土)、17日(土)、24日(土)(毎土曜日3日間) 9:15～16:30

■秋のロボット教室(都立高専での開催を予定)

●理事会(下旬開催予定) 優良従業員表彰
- 11月 ■NCプログラミング初級講座

11/7日(土)、9日(月)、10日(火)、12日(木)、13日(金)、14日(土)

【平日夜間】18:30～20:55 【土】9:15～14:55
- 2021年

1月 3団体(※)賀詞交歓会 1/13(水)17:00～
- (※)東京商工会議所大田支部・大田区商店街連合会・大田工業連合会
やさしい図面の見方講座(日本工学院での開催を予定)2月中旬の開催を予定(平日夜間5日間)
その他セミナーについては、日程が決まり次第ご案内させていただきます。